別府温泉

泉都と呼ばれる別府市には、市内各地に数百の温泉があり、源泉数、湧出量ともに日本一です。

最近は「スーパー銭湯」のような温泉も増えていますが、元々は地元住民のための共同温泉として始まったもので、町内会や市が運営する温泉がもっとも別府らしい温泉です。

入浴料も１１０円からと安価。特徴としてはカランがない。シャワーがない。イスがない。浴槽と洗面器しかありません。

別府人は長方形の浴槽を囲むようにして床に座り、身体を洗うと洗面器で浴槽のお湯をすくって身体へ掛けながします。イスが無いので浴槽の縁に腰かけたくなりますが、これはＮＧです。こちらでは浴槽の縁を枕代わりにして長湯するスタイルが定番。　「頭を乗せるところにお尻を乗せるとは、ケシカランッ！」と叱られてしまいます。

皆様、楽しい別府の旅を。

大分県難聴者協会

極楽地獄別府

第２６回全国中途失聴者・難聴者福祉大会

IN おんせん県おおいた

会期:2021年11月27日、28日、29日

開催速報

002